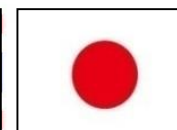
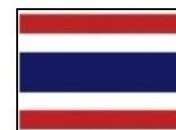


令和2年度

上毛町少年海外体験学習事業

「バンコク友好の翼」報告書

「Wings of Friendship-Bangkok」Report



THAILAND×JAPAN



上毛町国際交流推進協議会

Koge Town International Exchange Promotion Committee



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

1 目 的

次代を担う青少年(小学5,6年生)がチュラロンコーン大学附属小学校児童と、英語授業、文化、芸術、スポーツ等を通じて交流すること、また交流前に学習することを通じて、相互理解や友好親善を図る。

2 事業内容

(1) 交 流 先 タイ王国 バンコク都 チュラロンコーン大学附属小学校

(2) 内 容

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、渡航研修、訪日研修が中止となり、これに伴い事前研修(全5回)、事後研修・研修報告会(各1回)も中止となった。また、国際文化体験学習も中止となった。

このため、下記の「自国における交流事業」を実施し、撮影した映像を交流先に贈った。

【記念植樹会】

11月22日 2019チュラロンコーン大学附属小学校訪日時HS受入家庭 12世帯

【各学校における交流】

南吉富小学校	11月24日	小学6年生	西吉富小学校	11月18日	小学4,5,6年生
友枝小学校	11月25日	小学5,6年生	唐原小学校	9月18日	小学5,6年生

3 主 催 上毛町国際交流推進協議会・訪日交流事業実行委員会

4 共 催 上毛町・上毛町教育委員会

5 協 力 立命館アジア太平洋大学、タイ国政府観光庁、福岡県バンコク事務所

- 令和2年3月18日 令和2年度事業実施について決定
事前研修(全5回)、事後研修・研修報告会(各1回) 6月中旬～9月中旬
渡航研修(5泊7日) 8月中旬
訪日研修(7泊8日) 10月初旬
国際文化体験学習、自国での交流事業
- 4月 2日 渡航研修、訪日研修延期を決定
- 4月 7日 新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発令(5月25日まで)
- 6月10日 渡航研修中止、訪日研修延期を決定
- 6月30日 チュラロンコーン大学附属小学校とのWeb会議
内容 令和2年度渡航・訪日研修について
令和2年度自国における交流の推進について
お互いの国の新型コロナウイルス感染症予防対策について
- 7月 3日 訪日研修中止を決定

タイ王国（バンコク）について

Thailand Bangkok



タイ王国について

13世紀のスコータイ王朝に始まり、アユタヤ、トンブリ、ラタナコーシンと4王朝が興亡を繰り返し広げてきたタイ。インドシナ半島のほぼ中央に位置し、国民のほとんどが仏教を信仰する敬虔な仏教国。人々の微笑みの中に様々な表情を見せる魅惑の王国タイは、豊かな文化を守りながら近代化を進める活気溢れる国です。

- 面積 514,000平方km(日本の約1.4倍)
- 人口 6,593万人(2016年タイ国勢調査)
- 首都 バンコク
- 人種 大多数がタイ族。その他、華僑、マレー族、山岳少数民族等。
- 言語 タイ語
- 宗教 仏教 94%、イスラム教 5%、他
- 略史 タイ王国の基礎は13世紀のスコータイ王朝より築かれ、その後アユタヤ王朝(14~18世紀)、トンブリー王朝(1767~1782)を経て、現在のチャックリー王朝(1782~)に至る。

気 候

南部のマレー半島と北部山岳地帯を除く国土の大部分は、熱帯モンスーン気候地域になります。年間を通じて1日の最高気温30~35℃、最低気温はバンコクで24~27℃といったところ。季節は大きく雨期、乾期、暑期の3つに分けられます。

時 差

日本との時差は-2時間。多くのアジア諸国同様サマータイムは実施されていません。

通 貨

通貨単位はバーツ(B)。補助単位はサタン(Satang)。1B = 100 サタン。
紙幣は、20、50、100、500、1000 の5種類。硬貨は、25、50サタン、1、5、10バーツの5種類です。レートは、1B = 約3.82円(2017年7月現在)。



バンコクについて

チャオ・プラヤ川(別名メ・ナムータイ語で母なる川)の東岸の王宮周辺を中心に開発されたバンコク。
首都バンコクは、金色の仏像や寺院に象徴される華やかな仏教建築と、近代的なホテルやショッピング・センター、オフィス・ビルが共存する、国際都市です。

- 面積 1,570平方km
- 人口 約684.6万人(2014年現在)
- 住民 国民の8割は広義のタイ族。主な少数民族では、南部マレーシア国境近くのマレー系、東北カンボジア国境近くのモン・クメール系、北部ミャンマー国境近くのメオ、ヤオ、アカなどの山地種族があります。
- 言語 公用語はタイ語。他にラオ語、クメール語、マレー語など。



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

チュラロンコン大学について



จุฬาลงกรณ์มหาวิทยาลัย
Chulalongkorn University
Pillar of the Kingdom



หอประชุมจุฬาลงกรณ์มหาวิทยาลัย
CU Auditorium



อาคารมหาจุฬาลงกรณ์
Maha Chulalongkorn Building

1917年に設立されたタイ王国において最も古い歴史をもつ、権威ある国立大学である。現在18の学部と多数の研究施設があり、キャンパスはバンコク市街に位置している。大学名はチュラロンコン大王（ラーマ5世）に由来し、後継者であるワチラーウット王（ラーマ6世）によって設立された。

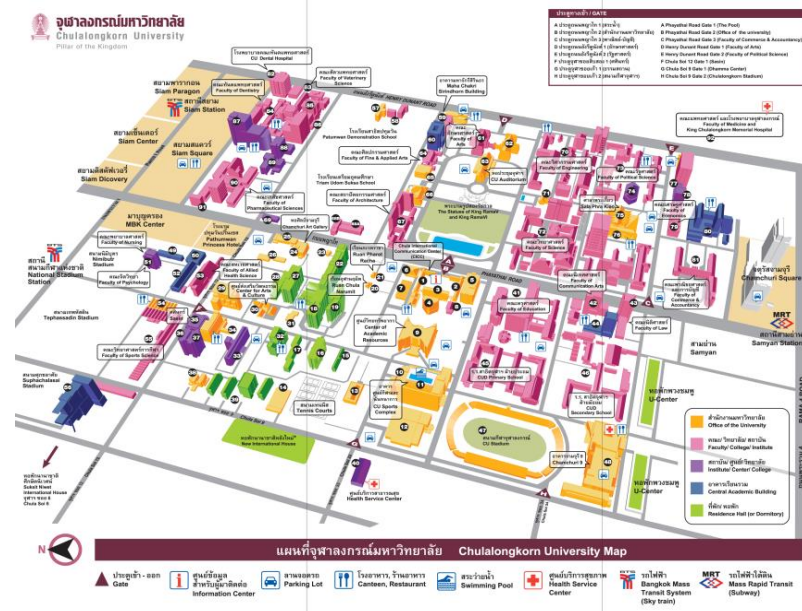
大学設立までの前史をたどると、ラーマ5世（在位1868-1910）が中央官庁を設立し、文書処理能力を備えた官人の養成のために1899年内務省付属「文官研修所」を創設、1902年にこの研修所が内務省から独立し「近習学校」と改称された。つづくラーマ6世（在位1910-1925）は、官吏養成の教育機関として「文官学校」を創設した。さらに、イギリス留学の経験から高度な技能者養成の必要性を感じており、総合的な高等教育機関設立構想計画を推進し、1917年に医学部、行政学部、工学部、文理学部として結実し、大学として発足させた。



อาคารจามจุรี 9
Chamchuri 9



อาคารมหาจักรีสิรินธร
Maha Chakri Sirindhorn Building



キャンパスはバンコク市街地の広大な土地を有し、すぐ隣には若者が集まることで有名なサイアム・スクエアがある。前国王であるプーミポン・アドゥンラヤデート王（ラーマ9世）は卒業証書の授与を、1973年から1977年までこの大学に通いタイ王室として初めてタイ国内の大学を卒業したマハー・チャクリ・シリントーン内親王にゆだねている。1987年の創立40周年を迎えた時は、学部数15、学生総数1万8460人、専任教官数2416人で、タイ最大の総合大学になった。しかし、1990年代から独立行政法人化政策の波が押し寄せてきて、将来的構想に向かった議論、たとえばグローバル化に向けた改革案の検討が行われている。

1934年に設立されたタンマサート大学と並び、日本でもよく知られるタイを代表する大学である。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



自国における交流事業

Home Country Exchange Project

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、渡航研修、訪日研修が中止となりました。このため、自国における交流事業（記念植樹・4小学校での活動）を実施しました。
また、活動の様子を撮影し、「コロナウイルスに負けずお互いに頑張ろう」のメッセージを添えて、チュラロンコーン大学附属小学校に贈りました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」



「バンコク友好の翼」

「Wings of Friendship-Bangkok」

自国における交流（記念植樹会）

Home Country Exchange Project (Memorial Tree Planting)

11月22日(日)、大池公園にて記念植樹会を開催しました。毎年チュラローンコーン大学附属小学校が訪日した際に、友好の記念として開催しており、本年で6年目を迎えます。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で一堂に会しての交流はできませんが、友情の証を繋げるため、開催しました。



記念植樹には、昨年度チュラローンコーン大学附属小学校が訪日した際に、ホストファミリーとして、ホームステイを受け入れていただいた家庭(12世帯)、APU留学生の他、町議会議員、教育委員、国際交流推進協議会の委員の方々が参加しました。参加者の手によって、イロハモミジを植樹しました。



最後に、ホストファミリーから、昨年ホームステイしたチュラローンコーン大学附属小学校の子ども達に向け、メッセージを贈りました。

植樹を記念する看板がお披露目されました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

自国における交流（4 小学校での交流）

Home Country Exchange Project (Activities from the 4 elementary school)

11/24

南吉富小学校

南吉富小学校では、様々なウイルスに負けない望ましい食生活を実践することを目指し、児童たち本人が、地元の食材を使って栄養バランスを考えたお弁当を作る「ふくおか弁当の日」の取り組みを紹介。児童が家庭で作ったお弁当について、1人ずつ英語で紹介しました。



11/18

西吉富小学校

西吉富小学校ではコロナウイルス感染症に負けずにみんなで頑張っている日本の学校の様子を紹介しました。



4年生は縄跳びを、5年生はリズムダンス、6年生はけん玉を披露しました。その他ビデオレターでは、学校活動（稲刈体験・芋ほり体験・持久走大会）の紹介をしました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

自国における交流（4 小学校での交流）

Home Country Exchange Project (Activities from the 4 elementary school)

11/25

友枝小学校

友枝小学校では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さまざまなコロナ対策をしているので、その様子を紹介しました。



登校時消毒、授業後手洗、給食準備では机を消毒します。



授業中は換気・マスク着用を徹底。放課後は先生が消毒を行います。



11月17日に開催したスポーツ集会の様子を紹介。スローガンは、「コロナに負けるな 心をひとつに 全力をつくせ」です。

9/18

唐原小学校

唐原小学校では、音楽を通じて、コロナウイルスをみんなで吹き飛ばそうをテーマに、6年生による合奏の様子を紹介しました。



その他ビデオレターでは、学校紹介や学校活動（スポーツ集会）の様子も紹介をしました。



「バンコク友好の翼」
「Wings of Friendship-Bangkok」

南吉富小学校



西吉富小学校



友枝小学校



唐原小学校







THAILAND×JAPAN